夕刊
八月六日發行
定價一部金六錢　一ケ月金五拾錢
振替口座仙台一六九八番
社會部直通電話五六四番
編輯兼發行人　柏木栄
印刷人　柏木栄
印刷所　磐城新聞社
發行所　磐城新聞社
發行兼印刷人　柏木栄
電話平五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

漫筆餘瀝

小野生

鈴木町長の箝口令

小名濱消防組の紛擾に就ては、幾回か其報道をなせるが、今やその對抗戰は白熱化して來た。同町民も其病として明かな問題であら成行に付きては漸く刮目して檢討せんとするの氣勢さへほの見ゆる時に當り同町長鈴木氏は、過般の町會席就て、鈴木町長が加速度に上、見逃し難き言辭を弄し解決するの成案あるかと言たりとの風説さへ傳へられる事となつた。

そは町議中には早くもこの問題を以て消防組の綱紀を粛正せんとするものあるに際して、その空氣の濃厚ならむとするを見て取りし町長は、町會席上消防問題に就ては今暫く内容の質問を遠慮して呉れとの哀訴か來本町吏員として今日に至も一面から見て立派な箝口令を布いたものであると見るのが至當であると見られて居る。

元來町村の公共團体中、町村費が支出の多大なるものに就ては、その監督上町村理事者は、一刻も早くその成行を調査し、何時町民の質問に遇ふも答辯し得るだけの準備がなければならぬ筈である、然るにその準備がついたか、特に組頭より呼きを入れられたか、何れこの二途からは洩れぬ筈で、そして而かも消防組の紛擾に就ては質問を遠慮して呉れとは、實に鈴木町長近來の失態と言ふ可きである。

況んや町議は理事者たる町村長を警告鞭撻し、適當の施設をして善政を布かしむる責任がある、故にこの種の問題に就ては、率先その内容を糾明して、町村民の疑惑を一日も早く解消せしむる責任がある筈である所がその質問を遠慮せしめたと云ふ事は、甚だ時代錯誤中の最たるもので一萬町民が安神して町政の運用を托し得ざる結果となる事は熟慮して來た。同町民も其病として明かな問題であら成行に付きては漸く刮目して檢討せんとするの氣勢さへほの見ゆる時に當り同町長鈴木氏は、過般の町會席就て、鈴木町長が加速度に上、見逃し難き言辭を弄し解決するの成案あるかと言たりとの風説さへ傳へられる事となつた。

そは町議中には早くもこの問題を以て消防組の綱紀を粛正せんとするものあるに際して、その空氣の濃厚ならむとするを見て取りし町長は、町會席上消防問題に就ては今暫く内容の質問を遠慮して呉れとの哀訴か來本町吏員として今日に至も一面から見て立派な箝口令を布いたものであると見るのが至當であると見られて居る。

元來町村の公共團体中、町村費が支出の多大なるものに就ては、その監督上町村理事者は、一刻も早くその成行を調査し、何時町民の質問に遇ふも答辯し得るだけの準備がなければならぬ筈である、然るにその準備がついたか、特に組頭より呼きを入れられたか、何れこの二途からは洩れぬ筈で、そして而かも消防組の紛擾に就ては質問を遠慮して呉れとは、實に鈴木町長近來の失態と言ふ可きである。

況んや町議は理事者たる町村長を警告鞭撻し、適當の施設をして善政を布かしむる責任がある、故にこの種の問題に就ては、率先その内容を糾明して、町村民の疑惑を一日も早く解消せしむる責任がある筈である所がその質問を遠慮せしめ

時代警

○自ら勞して食ふは獨立自尊の本源なり、獨立自尊の人は自勞自活の人たらざるべからず……（福澤諭吉）

磐城歌壇

小松崎芳子

○我が心たゞしく友は知らぬらし微苦笑しつつ友をみつむる
○洗たく物あまたしなれば小さき子等我が手の泡を挙ひてとる
○ぬばたまの時に眞白くかそけくもゆれ咲く花はかきつばたらし
○遠足につかれてかへる我が部室の机上に友の便り嬉しむ
○まれに來る友の便りなつかしみ悲しみと知らず我は開きぬ

支那土賊宜昌占領、邦人軍艦に避難す（同五）△新勅選議員潮惠之輔、織田萬氏任命△潮内務次官勇退し警保局長次田大三郎氏後任となる△日米對抗水上競技大會、神宮プールで開催（同六）

〔社會の今日〕

○

肌ぬぎて物書き給ふ見れば尊し先生も胸毛白くなりつる　丸山東一

涼しさや再び橋に立ち戻り　漱子

詩南社の詩其の他（1）

美澤光夫

詩南社第二十七號が出た。この事は磐城文壇にとりて詩を、かまわずに合同して批評する事は、秩序的なんか讀むのだつたら其處等の紙クヅ籠の中にある落書でも讀んだ方がましだ。次に唐木登志君の『歸郷して』であるがこれはプロレタリヤ詩である、プロレタリヤ詩は、詩南車の存在が良かれ悪かでないから後の二三のプロ詩と共に批評する事にする。

山葡萄、なつかしき風景　澤美枝

この詩は前の智慧は空虚によりもまとまつた、そして一貫した主題を窺ふ事が出來る。そしてこの人は何處か發展的な所を持つて居る。だからこの人は眞實の生きた實感のある、山なり野原なり、傾きかけた家なりの姿が描けてゐない。野中のかたむきかけた一軒家を描くにしても、農業恐慌に直面して、もがき苦しみ家が曲つて居るに拘らず直す事の出來ない、貧農階級の姿は決して彼女が心に描いて居るような、生やさしいローマンチックなものではない。それは血のにちむ様な苦惱的な姿である。

又野原を描くにしても、働く農民は米の暴落と、肥料税金借金とに苦しめられゆけばゆく程、借金が増す一方にて、何も掴まるものゝない、悲慘な姿にて稲の手入れをしてゐる、農民

燈籠流しの行事

鎌田橋畔の涼冷

日支事變戰死者慰靈祭を併せ

來廿一日の宵から開始

平町年中行事の一つである流燈會は鎌田町寄年分團主催で二十一日宵から鎌田橋畔で行はれるが今年は特に日支事變の戰死者慰靈祭をも併せ營む事となつたので例年以上の盛大を極むるものと豫想され夏井の流心靜かに辷る大小色とりどりの流燈と大規模の仕掛花火に涼を追ふ人出の雜踏を今から想像されてある

長くも咲いたり

六寸三分の大輪

湯本朝顏品評會の逸品

湯本朝顏會主催の大輪朝顏品評會は去る一日より來十日迄同町公會堂に於て開催中であるが出陳數は寧ろ此の方が多く之亦多數の逸品を出してあると

してある、尚ほ入山でも開催中であるが出陳數は寧ろ此の方が多く之亦多數の逸品を出してあると

餘鉢に達し枝態よく花形完全にして徑五寸五分以上を標準としたる特選が每朝十點乃至十五點を出し昨五日の如きは徑六寸三分と云ふ逸品が現はれ地元は勿論平百二十日、一萬九千四百九町方面からの鑑賞家を喜ばし十二圓五十錢であつたと

恩給年額約二萬圓

恩給法!

平局關係丈けで

平局先月中の恩給支拂は二百二十日、一萬九千四百九町方面からの鑑賞家を喜ばし十二圓五十錢であつたと

現在四千五百圓の

罰金が納まらぬ

平檢事局整理に腐心

平檢事局去月中の略式罰金科料言渡しは合計二十三名五百四十二圓だが納附したる者は僅に四分の一に過ぎない狀態で本年度に入つてから現在に至る迄の未納額四千五百圓に及んでゐるので整理に大童であると

簡閲點呼

豫習

在軍會平町分會では十四日平第一校に於て山本歩兵少佐により簡閲點呼が執行されるので今六日午前七時から平第一校で左記の如く未教育者七十五名に對し豫習教育をなした

勅諭讀法、點呼、滿洲事變の眞相と吾人の覺悟（藤田中尉）服役、召集願屆書一般（小泉特務曹長）陸軍編成階級及服制（藤井少尉）在郷軍人會分會員心得、會歌、容易くアリバイがついてしまつた。附近の各炭鑛にも（各性能（藤井少尉）在郷軍勞働者らしい三人伴れの現場不在證明と前後して之亦ロリ〳〵、札勘定をして居つたのを偷み見して居つた——如何にも怪しい男ではあつたが、その日の夕方久保町附近を通つたと云ふ失業（大間特務曹長）午後——質問（藤田）諸教練（各教官）

磐女庭球

磐城高女庭球倶樂部選手四組出發

選手出發

磐城高女庭球倶樂部選手四組は明七日仙臺青葉莊コートで開かるる東北女子軟式大會に出場すべく今六日午前

自轉車負傷

自動車に衝突

自動車に衝突

平郵便局管内に於ける電話加入數は六百八十口である が時節柄料金未納者が多くなした所三十口の多きに達したと

通話停止二十口

第二期分の未納者

何とかしても都合つかぬ

平郵便局管内に於ける電話加入數は六百八十口である が時節柄料金未納者が多く此程第二期分の通話停止をなした所三十口の多きに達したと

鹽業取締所

けふ上棟式

平鹽業取締支所の上棟式は三日午後三時頃トラックを運轉して上川村住吉地内を疾走中前方から自轉車に乘つて來た白河中學生柳沼忠（一八）に衝突し全治一週間の打撲傷を負はせ其筋に屆け出た

十五錢の收入で

一家數口を凌ぐ

悲慘な失業炭鑛勞働者

平署では冥枯季中常磐炭鑛狀態を調査中であるが何れ

罰金に不服

過失傷害の運轉手

正式裁判を仰ぐ

平町搬槌小路自動車運轉手佐藤正藏（二二）は此程業務上過失傷害で罰金二十圓を言渡されたが之を不服として六日平區の正式裁判を仰ぐ事となつた

小學生水魔に呑まる

深みに陷りあわ無く溺死

赤井村赤井畑子澤二五恕次郎孫小學四年生根本武治（一四）は昨五日午前九時頃友達數名と好岡村下好岡地内大溺死した

不景氣何のその

平町で痛飲淋漓

野菜代を煙にする

平區管内戸籍吏會 今六日午前九時から江名小學校で開催した

平第一臨海學校通信

（四日）第四信

今日で四日目そろ〳〵疲れが出て來ました、二時頃目を覺まして海へ催促をしに僕等もやつと六時に目を覺ましました。

先生に追はれるやうに素袋で海岸に出ました、押しよせる小波が消えるあたりの様に遊びました。

九時お辨當いつもならお

配達少年一名

長橋、古舟、村木町

紺屋町附近在住、高一若ハ商一、二

（本社ハ來談あれ）

艶聞原白

（えんぶんげんぱく）

（ぜんぱく）

（ぜんぱく）

◇家鶏の新鶏にあやかる氣かも知れぬが湯本の花柳界で飲べ繼者として盛に左靈から重宝がられてゐる中年增

滿洲行

藤田中尉

第一四十四信

吉長鐵路を走る

◇吉長鐵路長を聘用

◇工事に着手し大正元年十月（民國元年十月）漸く工を竣へ列車の運轉を見る

◇階記するな

◇七十五パーセント

平第一臨海學校通信

（四日）第四信

今日で四日目そろ〳〵疲れが出て來ました、二時頃目を覺まして海へ催促をしに僕等もやつと六時に目を覺ましました。

先生に追はれるやうに素袋で海岸に出ました、押しよせる小波が消えるあたりの様に遊びました。

九時お辨當いつもならお

料金の爭ひから

乘合運轉手罷ると

全治三週間を要すべく

加害者は直に檢擧さる

小名濱町上明神町三五野口（三週間を要すべく加害者は自動車部運轉手大塚松男（二九）は昨五日午後八時頃同町から東京市北豐島郡彩並町天沼三七三雜貨商佐藤二六（三九）外乘客數名を乘せた乘合を操縱し平町に向け疾走中湯本町天王崎地内に差掛つた際料金の事から佐藤と激論を始め同人の置し持つた西洋鋏で胸部外全身數ケ所を突き刺され目下附近病院で加療中であるが全治

火防費交附

平町では一兩日中六年度火防組合補助金二百七十圓、夜警費補助金七十五圓を全町火防組に交附する事となつた

前八時二十分正木校長、鈴木、土岐各教諭、大内書記附添ひで出發した

救濟工事で

盆前を霑ふ

農山村に生氣出づ

郡下の農山村救濟縣道路改修工事は澤渡、三坂の工費四千圓を初め二十三ケ所一四萬圓が目下順調に進行し稼ひが生氣を失つた農山村を

滿洲行

藤田中尉

第一四十四信

吉長鐵路を走る

◇吉長鐵路長を聘用

◇工事に着手し大正元年十月（民國元年十月）漸く工を竣へ列車の運轉を見る

◇階記するな

◇七十五パーセント

吉林に入る

◇午後列車は吉林驛に着いた——KIRIN——とローマ字で書いてある。ホームには我が第二師團司令部の幕僚始め所屬部隊綺羅星の松中佐の勇姿を見出した時の中に飛び込みました。今日は舟に乘せないと言ひながら僕等のために舟をやとつて横川の方へ進みました。水竹先生が時々艙をこぎましたがぐる〳〵廻つてゐて少しも進みません。

× 昼休みの後にしじみ取をしました。自分で食べるだけとるわけでしたが大いにとれませんでした。空は晴れたり曇つたり水は暖いがそろ〳〵家が戀しくなり

吉林に入る

◇午後列車は吉林驛に着いた——KIRIN——とローマ字で書いてある。ホームには我が第二師團司令部の幕僚始め所屬部隊綺羅星の松中佐の勇姿を見出した時の中に飛び込みました。今日は舟に乘せないと言ひながら僕等のために舟をやとつて横川の方へ進みました。水竹先生が時々艙をこぎましたがぐる〳〵廻つてゐて少しも進みません。

× 昼休みの後にしじみ取をしました。自分で食べるだけとるわけでしたが大いにとれませんでした。空は晴れたり曇つたり水は暖いがそろ〳〵家が戀しくなり

ピストル強盜算餘聞

今は笑ひの種となつた

搜査中の喜活劇色々

上り框に腰を掛けて、盛つ切りをやり乍ら横目でチラリ〳〵、札勘定をして居るのを偷み見して居つた——如何にも怪しい男ではあつたが、その日の夕方久保町附近を通つたと云ふ失業勞働者らしい三人伴れの現場不在證明と前後して之亦容易くアリバイがついてしまつた。附近の各炭鑛にも（各

そうした該當者が無いと云れた、蒸し暑い夏の夜の面つ切りをやり乍ら横目でチラ。捜査網は鋤ひ無制限にも長編ものの惡夢。乃至は横に廣く（外部的）張られぬ苦しい一種の捕縛演習であるのを偷み見して居つた——ばならなかつたのであるがつたと云ふより外無いが其一面また縱に深く（內部的）れにして想定が餘りに負擔張る事も忘れられなかつた

× 嘯だ。萬八だ。がアルフアでありオメガであつた今次の强盜騒ぎも、今にして願みると、蚤と蚊に苦めら

× 『百圓札などを出して買ひつ振りの良いのがあつたら一寸知らせて貰ひ度い……』

町の呉服屋なんかへは盜か物騒な空氣は地方一圓に不審で檢束されたもの無慮××名。斯くして鬱勃たる英氣を發散すべく南町へ進つた某平機關庫員と私服警官との格闘に開幕され隨分至る處で喜活劇が行はれた、其の內の二三。

△ 下湯長谷の婦の湯の二階でノリの利いたゴワ〳〵した浴衣がけで冷やしビールの滿をひいてゐる三人組がある。飛鳥の

× 『一寸、出來心で鎌田へ行つて來やした。イヒ、イヒ』

恁麼生ま柔しいのは何ぼあつたか蓋し數へ切れぬとあ

× 『一寸、出來心で鎌田へ行つて來やした。イヒ、イヒ』

恁麼生ま柔しいのは何ぼあつたか蓋し數へ切れぬとあ

× 小金を持つてる或る後家さんは爾來用心棒として

× ナンセンスは非常線に引掛つた某平機關庫員と私服警官との格闘に開幕され隨分至る處で喜活劇が行はれた、其の內の二三。

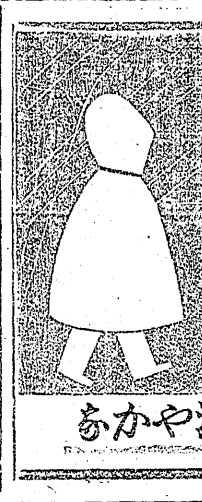
△ 下湯長谷の婦の湯の二階でノリの利いたゴワ〳〵した浴衣がけで冷やしビールの滿をひいてゐる三人組がある。飛鳥の

× 朝草刈りの一團が來

× 朝草刈りの一團が來

産婦人科
花柳病科
井阪醫院
平町田町（元合津醫院跡）
午前宅診
午後往診
入院應需
電話五五九番

お醫油は……ヤマフル
醤屋
味噌醤油
たひら正宗
經節食料品
山崎合名會社
福島縣平町
電話（營業部一〇番）（本店二七番）
明治生命磐城代理店　山崎與三郎


御子樣用
防水マント
御子樣方の御通學に是非必要な防水マントを種々取揃へました。
◇ ゴム引……0.85
◇ 中ゴム……1.30
◇ 同（女兒用）…1.40
通學服も種々取揃へて御座います。
おかや洋服店　平三　電203

內科、小兒科
外科一般、婦人科
外科、梅毒、淋疾
皮膚病
市原醫院
平町田町本通
市原卯太郎
市原陸郎
市原三三男
（入院隨意）
電話一一四番

諸判定廣告
東京市本郷區湯島四丁目五番地
高島易斷總本部　神號館

▲一白の人　强行に宜しからず事毎に運滯勝なるも發奮▲二黑の人　運氣わう盛にて更に勤むれば幸慶を招くべし▲三碧の人　吉運の如く覺ゆれども平凡に過す病尾注意▲四綠の人　才能を充分に發揮すべき日大に得る所あり▲五黃の人　待ちに待ちたる雨の潤く便せし如き吉運日▲六白の人　計畫する所不利に傾き大困難を生ずべき日▲七赤の人　轉ばぬ先の用心はつゑ起業開店移轉等謹注意▲八白の人　野望を去り實直に本業に過むれば大發展▲九紫の人　小事たりとも怠らずせにせず油斷なければとがなし

暦日曜
八月七日
月赤口
六執
日虛宿